



カルチャートーク Creators@Kamogawa

Creators@Kamogawa は、日本とドイツのクリエイターが、アートやカルチャーに関連する話題について語り合うイベントシリーズです。

第1部：「私」に住む、「私」を着る

部屋着と外出着、すっぴんとフルメイク、仏頂面と作り笑い……。人間は内面と外面を様々な使い分けています。プライベートが脅かされる一方、難民や引きこもりが憂慮される時代に、家と社会はどのようにあるべきか。「私的空間と公的空間」という主題に取り組むレジデントと、「服は究極の家」と主張するファッションデザイナーが語り合います。



ニカ・ラディッチ (美術家)
Nika Radic (Bildende Künstlerin)

1968年生まれ。ベルリン在住。ザグレブで彫刻を、ウィーンで芸術史を学んだ後、コミュニケーションと表象の可能性をテーマに、ビデオ・空間インスタレーション、写真や動画を制作している。ヴィラ鴨川滞在中は、様々な文化の受容や、社会が無難と感じるものの表象に迫るため、外国語授業という形を用い、異文化と自文化を記号化したビデオプロジェクトを制作する予定。www.nikaradic.com



津村 耕佑 (ファッションデザイナー)
Kosuke Tsumura (Modedesigner)

武蔵野美術大学空間演出デザイン学科教授。文化服装学院非常勤講師。ファッションデザイナー。第52回装苑賞受賞。1983年三宅デザイン事務所に所属し、パリコレクションに関わる。1994年発案の「FINAL HOME」は地震多発国の日本を捉えた都市型サブパブリックウェアとして、ファッション業界、建築界やアート業界から賞賛を得る。主な展覧会に2000年「ヴェネチア・ビエンナーレ 建築展」、2012年「ドクメンタ13」、2015年「衣服にできること-阪神・淡路大震災から20年」。www.kosuketsumura.com

第2部：デジタル技術の限界と可能性

人々を「つなげる」はずのソーシャルメディアは、なぜ人々を「分断する」役割をも果たし得たのか。初音ミクのような「人工的」キャラクターが、既存の「現実的」芸術表現を超える可能性はあるのか。電子音楽の作曲も行うレジデントと、芸術と工学の間を行き来するメディアアーティストが、デジタルテクノロジーの未来について議論を交わします。

トークの後は、館内のドイツカフェ『カフェ・ミュラー』にて、ドイツビールやおつまみを片手に交流をお楽しみください。交流会では滞在中のドイツの芸術家の作品も、モニターでご覧いただけます。



ブリギッタ・ムントンドルフ (音楽家)
Brigitta Muntendorf (Musikerin)

1982年生まれ。ブレーメンとケルンで作曲を学び、ジューゲン大学等で作曲を教える傍ら、アンサンブル・ガラージュの芸術監督として、国内外のインターメディア的なコンサートを主催し、エルンスト・フォン・ジューメンス音楽財団の奨励賞を受賞。オーケストラやアンサンブル、音楽劇の楽曲の他、ポピュラー音楽でも実験的な電子音楽を作曲している。ヴィラ鴨川滞在中は、日本のポピュラー音楽とその歌詞、現代音楽の間にもまれる実験的な歌に取り組む予定。www.brigitta-muntendorf.de



久保田 晃弘 (メディアアーティスト)
Akihiro Kubota (Medienkünstler)

1960年生まれ。多摩美術大学情報デザイン学科メディア芸術コース教授/メディアセンター所長。世界初の芸術衛星「ARTSAT1:INVADER」でアルス・エレクトロニカ 2015 ハイブリッド・アート部門優秀賞をチーム受賞。「ARTSAT プロジェクト」の成果で、第66回芸術選奨の文部科学大臣賞(メディア芸術部門)。近著に「遙かなる他者のためのデザイン-久保田晃弘の思索と実装」(BNN 新社, 2017)がある。hemokosa.com



小崎 哲哉 (司会、構成)
Tetsuya Ozaki (Moderator)

1955年東京生まれ。ウェブマガジン「REALKYOTO」発行人兼編集長。写真集『百年の愚行』などを企画編集し、現代アート雑誌『ART IT』を創刊した。京都造形芸術大学大学院芸術研究センター客員研究員、同大学舞台芸術研究センター主任研究員、同大学院、愛知県立芸術大学講師。あいちトリエンナーレ2013の「パフォーミングアーツ統括プロデューサー」を担当した。2014年冬、編著書『続・百年の愚行』を刊行。realkyoto.jp

© Nika Radic



主催・お問い合わせ

Goethe-Institut Villa Kamogawa

京都市左京区吉田河原町19-3 (川端通り荒神橋上る)

TEL: 075-761-2188 (内線31#)

info@villa-kamogawa.goethe.org

www.goethe.de/villa-kamogawa



〈交通のご案内〉

京阪電車 出町柳駅より 南へ徒歩8分
京阪電車 神宮丸太町駅より 北へ徒歩6分

館内のドイツカフェ『カフェ・ミュラー』も、ドイツビールや軽食などをご用意して、皆様のお越しをお待ちしています。(カフェ・ミュラーでの飲食は各自ご負担ください)



**GOETHE
INSTITUT
VILLA KAMOGAWA**